

2024年度 第423回教育研究審議会議事要録

日時 2024年4月9日(火) 13:30~14:26
場所 本館 E-701 会議室
出席者 柳井学長、漆原副学長、上江洲副学長、内田副学長、後藤副学長、中本事務局長、武井外国語学部長、田村経済学部長、児玉文学部長、中村法学部長、中武国際環境工学部長、西田地域創生学群長、田島大学院社会システム研究科長、松永大学院マネジメント研究科長、寺田学生部長、狭間教務部長、廣渡基盤教育センター長、篠崎入試センター長、浅羽情報総合センター長、井上環境技術研究所長、二宮図書館長

配布資料

- 1-1 教育課程の再編におけるこれまでの経緯及び今後のスケジュール
- 1-2 アドミッション・ポリシー修正分
- 1-3 カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシー修正分
- 1-4 2025年度以降のメディア授業科目一覧
- 2 学長選考型研究費 採択者一覧表
- 3 2024年度特別研究推進費 採択一覧
- 4 2024年度 入学者の構成一覧表
- 5 北九州市立大学教員海外出張・研究報告書

第1号 学士課程の新カリキュラムについて

* 資料1のとおり、学士課程の新カリキュラムについて提案。

- 第407回教育研究審議会にて承認されたカリキュラム再編の方針に基づき、教育課程の再編を行ったもの。今回、承認をいただいた後、カリキュラム・ツリーの修正は可能だが、科目名称は大学案内に掲載し、広報活動に使用するため、原則、修正不可となる。
- 法学部では、これまで別科目として扱っていた各演習科目を専門演習として一本化した。演習科目数の減少に伴い、アクティブラーニング科目数も減少した。アクティブラーニング科目が少ないように見えてしまうが、どのように数えるべきか。
- 中身を精査し、該当する演習科目はアクティブラーニング科目としてカウントしてよい。
- 教育課程の再編については、学科単位で作業している。修正がある場合、いつまでにどこへ連絡すれば良いか。
- なるべく早めに企画戦略課へ連絡して欲しい。関係規程を改正するので2025年1月には形を固めるつもり。
- アクティブラーニングとはグループワークやディスカッションと伺っていたため、データサイエンス入門のようにパソコンを使うがグループワークを行わない科目は、アクティブラーニング科目としてカウントしなかった。改めて、アクティブラーニング科目の定義を教えて欲しい。
- 今、ここでの回答は出来かねる。他学部にも関わる話であるため、確認後、全学部へ通知する。

【議長】 提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】 (異議なし)

報告

- ① 学長選考型研究費の選考について
- ② 特別研究推進費の選考について
- ③ 2024年度入学者数について
- ④ 教員の海外出張について